

REVIEWS

2025	39. <u>酒井俊郎</u> “エマルションの基礎から分散安定化、乳化剤フリーエマルションの可能性まで（その3）” <i>塗料工学</i> , 2025
	38. <u>酒井俊郎</u> “エマルションの基礎から分散安定化、乳化剤フリーエマルションの可能性まで（その2）” <i>塗料工学</i> , 2025 , 60(3), 92-103.
	37. <u>酒井俊郎</u> “エマルションの基礎から分散安定化、乳化剤フリーエマルションの可能性まで（その1）” <i>塗料工学</i> , 2025 , 60(2), 68-75.
2024	36. <u>酒井俊郎</u> “界面活性剤フリーエマルションが拓く未来～界面活性剤にとられない乳化処方への転換～” <i>オレオサイエンス</i> , 2024 , 24(2), 57-63.
2023	35. <u>酒井俊郎</u> “界面活性剤がなくなったら? 「適剤適処」 が実現する持続的社會” <i>化学</i> , 2023 , 78(9), 70-71.
2022	34. <u>酒井俊郎</u> “酒井研究室が目指す未来：誰もが想像しないコロイド・界面の世界を拓く！～不安定を極める！～” <i>製剤機械技術学会誌</i> , 2022 , 31(5), 78-85.
	33. <u>酒井俊郎</u> “超音波と活性炭を組み合わせた水中溶存貴金属イオンの回収” <i>超音波 TECHNO</i> , 2022 , 34(5), 27-30.
2021	32. <u>酒井俊郎</u> “光触媒吸着剤としての酸化チタン/界面活性剤ナノスケルトン” <i>Journal of the Society of INORGANIC MATERIALS, JAPAN</i> , 2021 , 28 (JUL), 202-205.
	31. <u>酒井俊郎</u> “高周波超音波を利用した化学反応” <i>化学工業</i> , 2021 , 72 (21), 467-472.
	30. <u>酒井俊郎</u> “高性能脱臭剤” <i>クリーンテクノロジー</i> , 2021 , 31(5), 64-67.
2020	29. <u>酒井俊郎</u> “超音波が拓く裸のコロイド科学と SDGs” <i>日本ソノケミストリー学会誌</i> , 2020 , 14(1), 8-18.
	28. <u>酒井俊郎</u> “有機系相転移材料（Organic Phase Change Material: OPCM）を活用した蓄熱材の開発” <i>技術開発研究所技報 2019 No. 25 (2019 年度版)</i> , 2020 , 85-89.
	27. <u>酒井俊郎</u> “エマルション処方の視点を変えて～液滴の界面設計から内部設計へ～” <i>科学と工業</i> , 2020 , 94(4), 93-99.
	26. <u>酒井俊郎</u> “乳化剤フリーエマルション” <i>色材協会誌</i> , 2020 , 93(4), 105-110.
2019	25. <u>酒井俊郎</u> “金イオンを回収する高分子” <i>分離技術</i> , 2019 , 49(4), 46-50.
2018	24. 鈴木慧、 <u>酒井俊郎</u> “有機系相転移材料（OPCM）ゲル潜熱蓄熱材” <i>Account of Materials & Surface Research</i> , 2018 , 3(4), 209-218. https://www.hyomen.org/vol3no4
2017	23. <u>酒井俊郎</u> “超音波を利用した金ナノ粒子の創製” <i>ケミカルエンジニアリング</i> , 2017 , 62(10), 47-51.
	22. <u>酒井俊郎</u> “エマルション型蓄熱材” <i>色材協会誌</i> 2017 , 90(5), 168-173.
	21. <u>酒井俊郎</u> “超音波を利用した金ナノ粒子の合成と集積化” <i>塗料工学</i> , 2017 , 52(4), 118-123.

	20. <u>酒井俊郎</u> “乳化剤を使用しない乳化処方の開発” <i>COSMETIC STAGE</i> , 2017 , 4, 31-37.
2016	19. <u>酒井俊郎</u> “乳化剤を使用しない乳化技術の実現” <i>FRAGRANCE JOURNAL</i> , 2016 , 44(10), 14-22.
	18. <u>酒井俊郎</u> “超音波を利用した金属ナノコーティング” <i>表面技術</i> , 2016 , 67(4), 175-178.
	17. <u>酒井俊郎</u> “未利用熱エネルギーの革新的活用技術の開発～蓄熱材を利用したサーマルモバイルシステムの構築～” <i>ケミカルエンジニアリング</i> , 2016 , 61(1), 65-70.
2015	16. <u>酒井俊郎</u> 、長谷川将太、井上晃、中井雄也 “超音波を用いた金属ナノコーティング：基材の種類・形状の影響” <i>超音波 TECHNO</i> , 2015 , 27(3), 4-6.
	15. 花里秋津、 <u>酒井俊郎</u> “超音波を利用した次亜リン酸イオンの酸化・回収技術の開発” <i>超音波 TECHNO</i> , 2015 , 27(3), 7-9.
2014	14. <u>酒井俊郎</u> “超音波を利用したポリマー粒子上への金属ナノコーティング” <i>超音波 TECHNO</i> , 2014 , 26(4), 11-16.
	13. <u>酒井俊郎</u> “プルロニック型界面活性剤を用いたナノ材料創製” <i>オレオサイエンス</i> , 2014 , 14(2), 5-12.
2013	12. <u>酒井俊郎</u> “超音波照射水中での塩化金イオン還元と金ナノ粒子自発形成” <i>ケミカルエンジニアリング</i> , 2013 , 58(4), 17-22.
	11. <u>酒井俊郎</u> “エマルションの本当の姿に迫る～サーファクタントフリーエマルション～” <i>Colloid & Interface Communication</i> , 2013 , 38(1), 9-12.
2011	10. <u>酒井俊郎</u> 、榎本洋人、酒井秀樹、阿部正彦 “超音波還元法を利用した高純度金ナノ粒子の水系合成” <i>表面</i> , 2011 , 49(3), 13-23.
2010	9. <u>酒井俊郎</u> “両親媒性ブロックコポリマーのナノ材料創製への応用” <i>色材協会誌</i> , 2010 , 83(1), 26-32.
2009	8. <u>酒井俊郎</u> “多元性ポリマーを用いた金ナノ粒子の水系合成” <i>ケミカルエンジニアリング</i> , 2009 , 54(12), 22-31.
	7. <u>酒井俊郎</u> “高純度オレイン酸を油剤としたサーファクタントフリーエマルション” <i>FRAGRANCE JOURNAL</i> , 2009 , 37(11), 46-53.
2008	6. <u>酒井俊郎</u> “サーファクタントフリーエマルションの分散安定化機構の解明と安定化技術の開発” <i>オレオサイエンス</i> , 2008 , 8(12), 17-25.
2007	5. <u>酒井俊郎</u> “両親媒性ブロックコポリマーを還元剤・安定化剤・形状制御剤として用いた金・銀ナノ粒子の新規合成法属” <i>NEWS LETTER</i> , 2007 , 32(1), 6-11.
	4. 酒井秀樹、柴田裕史、 <u>酒井俊郎</u> 、阿部正彦 “メソポーラスチタニアの細孔および結晶構造に及ぼす界面活性剤分子構造の影響” <i>ゼオライト</i> , 2007 , 24(2), 51-59.
2006	3. <u>酒井俊郎</u> 、Paschalis Alexandridis “両親媒性ブロックコポリマーを用いた金属ナノ粒子の簡易合成” <i>表面</i> , 2006 , 44(12), 14-30.
2001	2. 阿部正彦、 <u>酒井俊郎</u> “疎水性物質の添加によるサーファクタントフリーエマルションの分散安定化” <i>FRAGRANCE JOURNAL</i> , 2001 , 29(12), 21-29.
	1. <u>酒井俊郎</u> 、加茂川恵司、酒井秀樹、阿部正彦 “界面活性剤無添加系エマルションの新しい展開” <i>オレオサイエンス</i> , 2001 , 1(1), 33-46.

TOPICS

2014	3. <u>酒井俊郎</u> “金ナノ粒子の多彩な形状” <i>空気清浄</i> , 2014 , 51(5), 82-83.
	2. <u>酒井俊郎</u> “界面を理解して、界面を制御するー高純度こだわった“ものづくり”ー” <i>工業材料</i> , 2014 , 62(1), 54-55.

2012

1. 酒井俊郎 “私のターニングポイント” *Colloid & Interface Communication*, 2012, 37(2), 7-8.